

大阪湾港湾広域防災協議会（第12回）

資料2 令和7年度の大阪湾港湾機能継続計画推進協議会の 検討事項について（案）

令和7年3月17日

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

資料 2 令和 7 年度大阪湾港湾機能継続計画推進協議会の検討事項について（案）

1. 災害時航路啓開を担う作業船の検討について

○大阪湾内の作業船が被災した場合の他地域からの広域調達について

：南海トラフ地震時に大阪湾内に在港する作業船が被災した場合、作業船を広域調達する必要がある場合の情報共有の方法について検討を行う。

○航路啓開に必要な作業船の検討について

：大阪湾内を基地港とする作業船の内、航路啓開時に必要となる船種と仕様について検討を行い、平時の稼働状況を調査する。

：東日本大震災・能登半島地震・平成 30 年台風 21 号での作業船の被災状況、航路啓開に使用した作業船の実績について調査を行う。

2. 地方港湾を活用した支援について

○海上支援ネットワークの形成のための検討

：過年度に検討した地方港湾活用の内容をふまえ、地方港湾を含めた海上支援ネットワークの形成について検討を行う。

○地方港を利用して緊急物資を輸送する船舶について

：地方港に着岸できる緊急物資輸送船舶（近畿地整保有船舶以外）について仕様を調査し整理する。

3. 大阪湾 B C P の実効性向上のための総合的な図上訓練の実施について

○実践的演習訓練の継続

：包括協定書に基づく情報伝達訓練（緊急確保航路から大阪湾諸港の港湾区域に至る具体的な航路啓開シミュレーションの実施）

○国への港湾管理移行及び大阪湾諸港への国際コンテナ代替輸送に係るシミュレーション訓練の実施

：入港条件や入港船舶の荷姿などの条件を付与し、舞鶴港における港湾法 55 条 3 の 3 の適用した場合の緊急物資輸送及び、国際コンテナ代替輸送の模擬的なシミュレーションを実施する。

4. 揚収物の仮置き場所及び処分方法について

○緊急確保航路等で発生する揚収物の運搬・処分

- ：候補地の選定
- ：候補地を検討するための条件（発生量の予測、必要面積）
- ：運搬車の確保方法の検討
- ：一般廃棄物収集運搬許可について情報収集

○揚収物の塩分除去方法の検討

- ：各港湾所在地の一般廃棄物及び産業廃棄物処分場の塩抜きの実現性について調査を行う。

○揚収物の量仮置き場所についての関係者間の調整や合意形成のあり方

- ：仮置き場所に加えて最終処分にいたる道筋（港湾背後自治体、危機管理部局、道路管理者、現に利用している事業者）

5. 大阪湾BCP（案）の実効性向上に向けた訓練計画の策定や詳細手順等の更新

○大阪湾BCPの啓発資料としての小冊子の作成

○大阪湾BCP（案）の応急復旧（陸域等）・航路啓開に係る手順書の更新

- ：連絡通信手段のリダンダンシーの確保（複数の通信手段の確保方策）等

○今後の訓練計画の策定

- ：教育的視点を加えた訓練プログラムの検討及び手順書の更新に資する訓練プログラムの検討